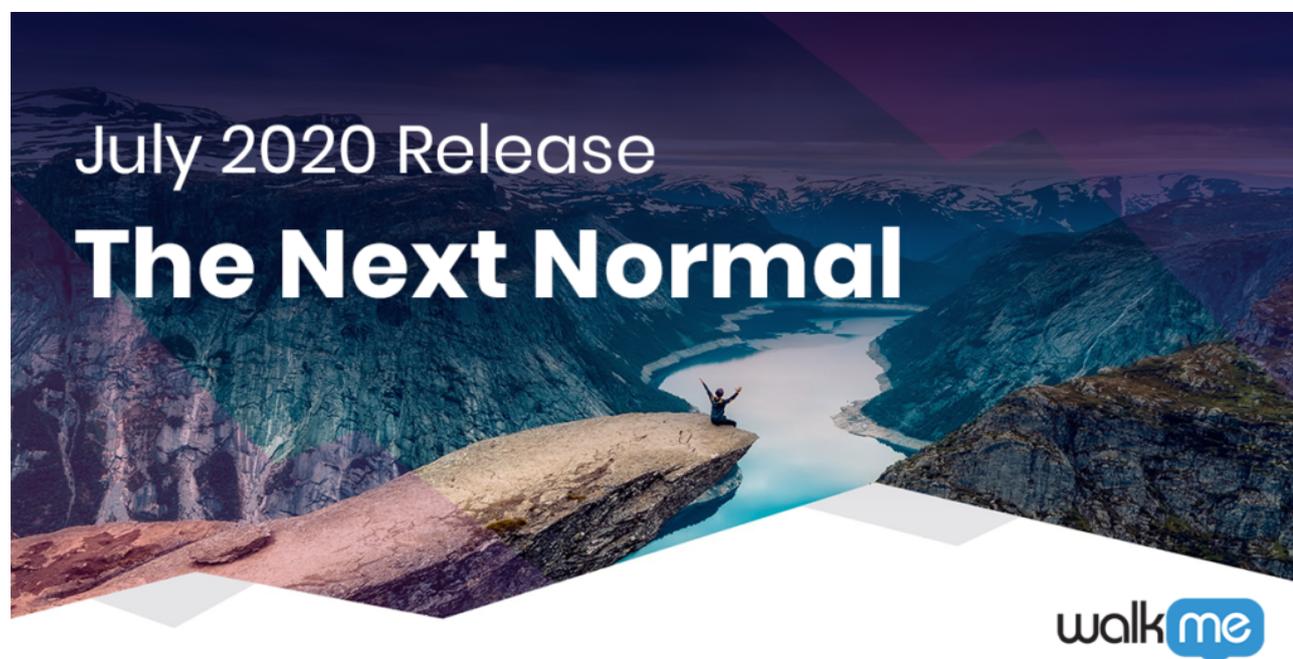


製品アップデート：2020年7月

新しいアップデートを受け取るにはどうすればよいですか？

WalkMeエディタとWalkMeエクステンションの新しいアップデートは2020年7月5日にリリースされました。

現在のお使いの実装は、再度グローバルにパブリッシュするまでアップデートの影響を受けません。ローカルサーバーでWalkMeを実行しているお客様は、アカウントマネージャーまたはWalkMeの問い合わせ先に連絡し、これらの新機能へのアクセス方法をご確認ください。



WalkMeにて、ここから次へのNormalに向かい、弊社は皆様の顧客と従業員のための卓越したデジタルエクスペリエンスを作成することで皆様をサポートすることに焦点を当てています。リモートの従業員を迅速にオンボーディングしたい場合やエンドユーザーエクスペリエンスに関する詳細な洞察を求めている場合でも、最新のアップデート情報があります。

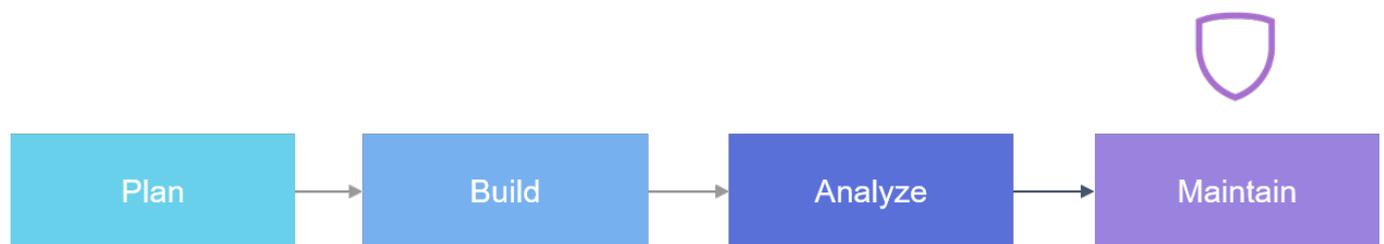
詳細については、[2020年7月の製品リリースのウェビナー](#)の録画をご覧ください（アクセスには必ずログインが必要です）。

WalkMeシールド

WalkMeシールドを使用することで、エンドユーザーのWalkMeエクスペリエンスを常に最新のものに維持することができます。WalkMeシールドはウォークスルーを構築するのと同じくらい簡単な自動テストソリューションであると共に、Webサイトの変更、ブラウザの更新、プラットフォームバージョンのリリースのたびに顧客を満足させ、従業員の生産性を維持します。

WalkMeシールドではWalkMeの高度なアルゴリズムと自動化機能を使用して、ユーザージャーニー間でWalkMeコンテンツをテストすることで、エンドユーザージャーニーの保護に積極的なアプローチをとります。

ロールアウト：クローズドベータ



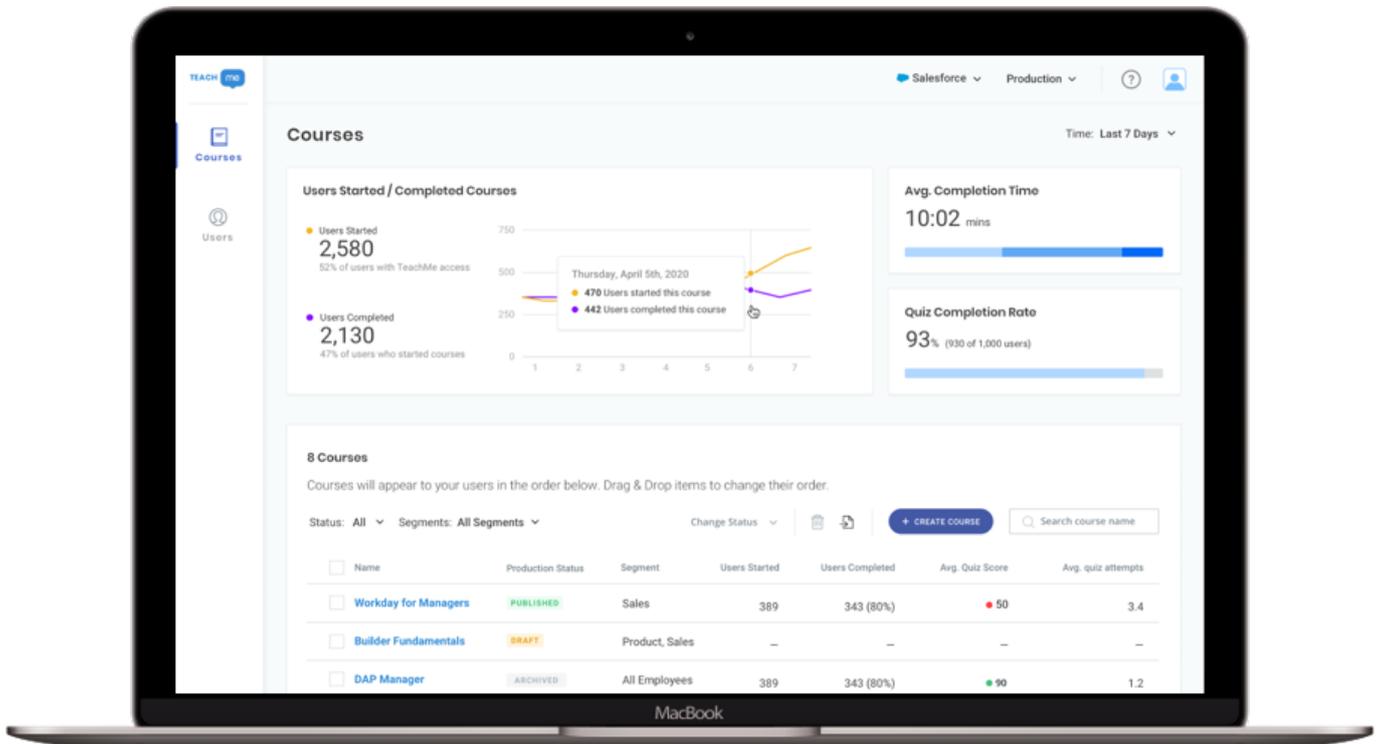
TeachMe

TeachMeは従業員と顧客のための一貫性のある効果的な自己学習環境を構築し、確かな知識の獲得を可能にすると共に能力の習得と新人研修に要する時間を短縮します。

TeachMeを使用するとWalkMeは教室内での学習に頼ることなく、構造化されたコースやライブタスクを通じてリアルタイムでクリックごとにユーザーをガイドし指導する、自習型の実地トレーニングおよび状況に応じた学習支援を提供します。

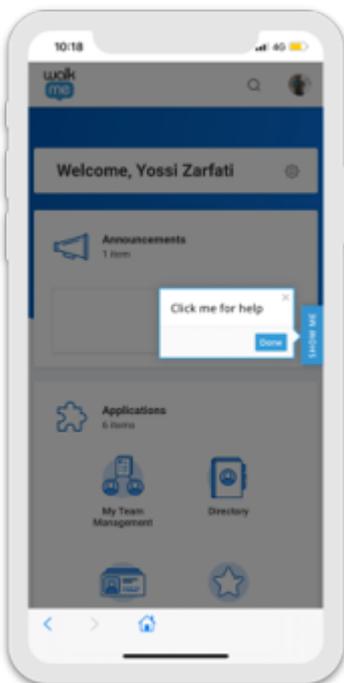
TeachMeレッスンはユーザーがトレーニングを受けているプラットフォーム、またはオンボーディングタスクを実行しているプラットフォームで直接実行され、結果を測定できると共に進行状況の追跡が行われます。

WalkMeのTeachMeプラットフォームを活用することで、従業員や顧客のリモートラーニングとオンボーディングのニーズをサポートします。学習体験をより適切に測定および管理できるTeachMeの洗練された新しい外観とまったく新しい分析プラットフォームにご注目ください。



ロールアウト：2020年8月 TeachMeは有料機能です。詳細については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。

Mobile Hub



好きなWalkMeエクスペリエンスをモバイルWebの企業アプリケーション

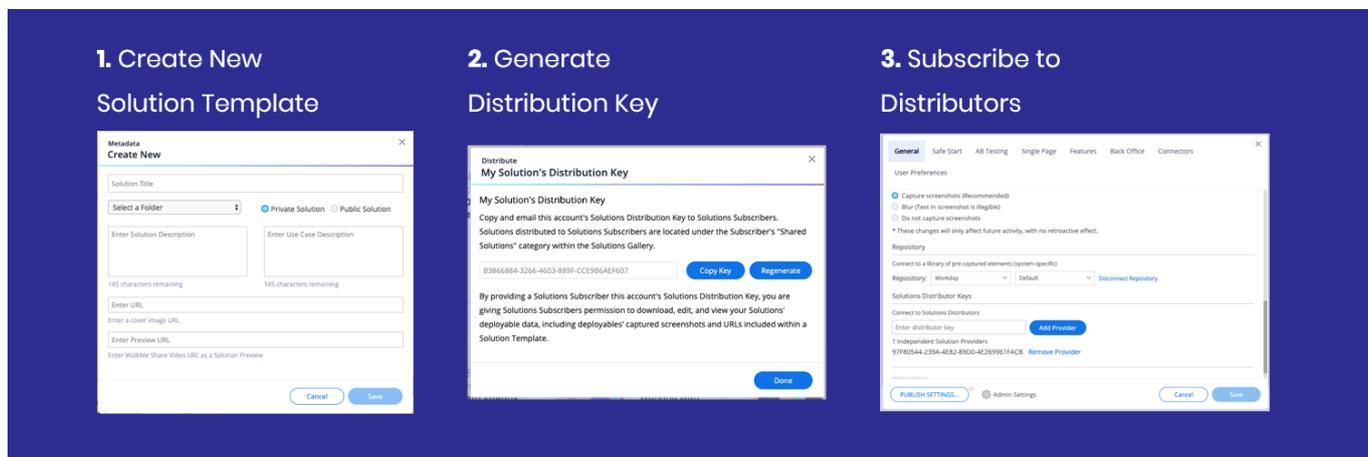
に取り入れることで、あらゆるデバイスからソフトウェアへの投資を完全に実現できるようにします。

WalkMeを活用することで、モバイル拡張機能を使用せずに移動中のワークフォースにネイティブアプリでは利用できない機能を提供します。

iOS 11以降向けに最初から利用可能

ソリューションテンプレートの配布

アカウント間でコンテンツを簡単に共有することにより、組織またはパートナーの最新のブランドガイドライン、キャンペーン、または推奨コンテンツを最新の状態に保ちます。Uセキューティイーで保護された配布キーを使用して、構築したソリューションパッケージをエディタアカウント間で簡単に共有することができます。



ロールアウト：クローズドベータ

WalkMeインサイトの新機能：

セッションストリーム

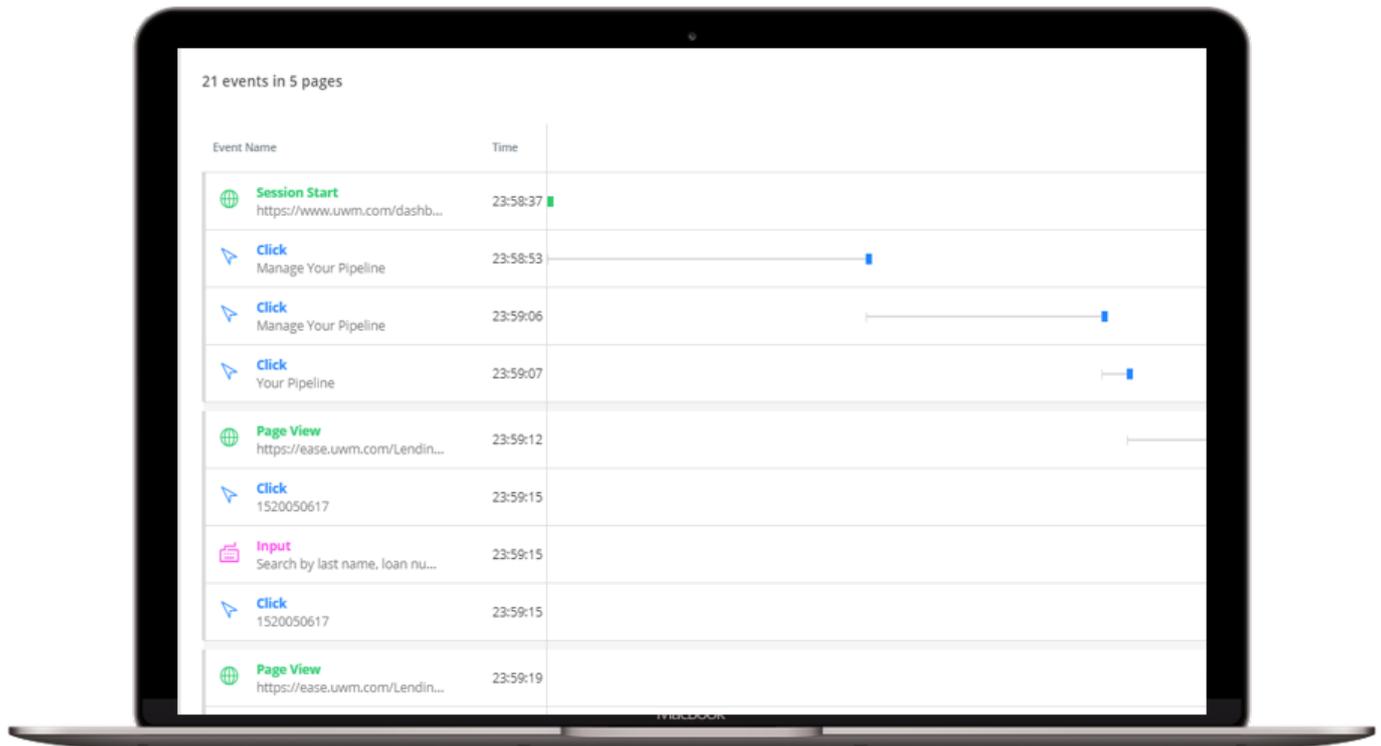
セッションストリームを使用すると、ユーザージャーニーをリアルタイムで把握し、理解することができます。ユーザーセッションの可視性とユーザーが苦労している点に関するインサイトを獲得することで、次のことが可能になります。

顧客サポートの向上：ユーザーのフリクションが起こる正確なポイントを可視化してサポートを簡素化します。

コンプライアンスプロセスの合理化：ユーザー入力を可視化して監査プロセスを管理します。

ユーザーエクスペリエンスの改善とプロセス完了率の向上：

ユーザーセッションを可視化して、ユーザーが最終目標に到達する前にどこで離脱したのかを把握します。



WalkMeエンゲージメント、[Digital Experience Analytics \(DXA\)](#)、カスタムAPIイベントなど、セッションストリームにはすべてのイベントタイプ間のライブセッションと終了したセッションが表示されます。

ロールアウト：クローズドベータ。これは有料機能です。詳細については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。

[WalkMeエンゲージメント向けのファネル](#)

特定のユーザー動作の分析や、プロセスやフローにおける脱落ポイントを特定するためにファネルは使用されます。

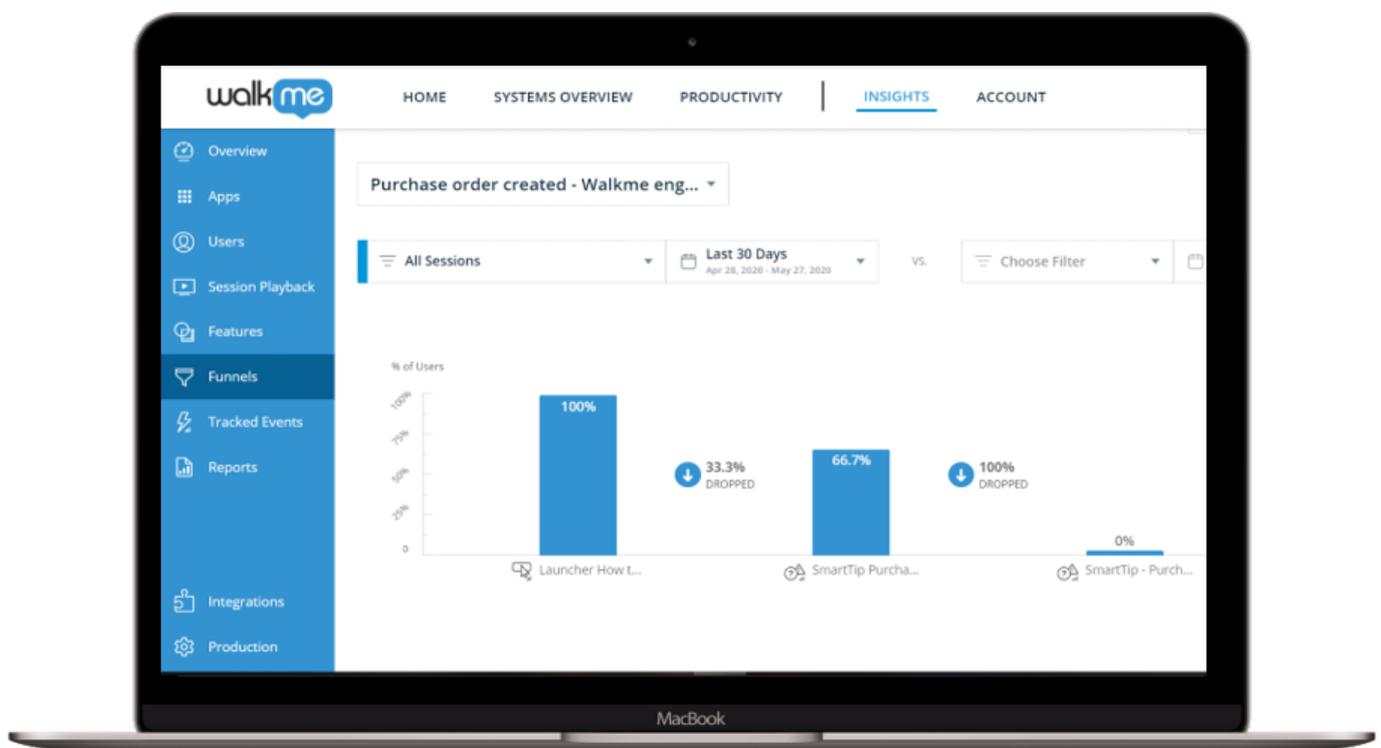
これにより、Workstation、Desktop、およびWeb全体でDXAが利用できない場合でもウォークスルーまたはランチャー、ステッププレー、ページビュー、到達したゴールなどWalkMeとのエンゲージメントに基づいて特定の動作を分析することもできます。

インサイトはファネル完了率（ファネルに入り、すべてのステップを最初から最後まで決められた順序で完了するユーザーの比率）と、ファネルの各ステップにおけるユーザーの脱落率を追跡します。例：

- ビジネスプロセス全体の目標完了時間を測定します
- ユーザーの完了率に基づき、オンボーディングプロセスにおけるWalkMeコンテンツの効率を測定します
- 変換またはプロセス完了のサクセスを測定します
- ワークステーションメニューから起動されたオンボーディングプロセスを測定します

ファネルからのデータを活用してコンテンツを最適化し、あらゆるプラットフォーム全体におけるエクスペリエンスと結果を向上させます。

たとえば、ファネルの画像を見てみるとNetsuiteで注文書を開くまでのユーザーの行動を測定しています。ここではWalkMe従業員がビジネスプロセスを完了するのに役立つ、ランチャーやスマートチップスとのインタラクションに基づいてユーザージャーニーを測定できます。

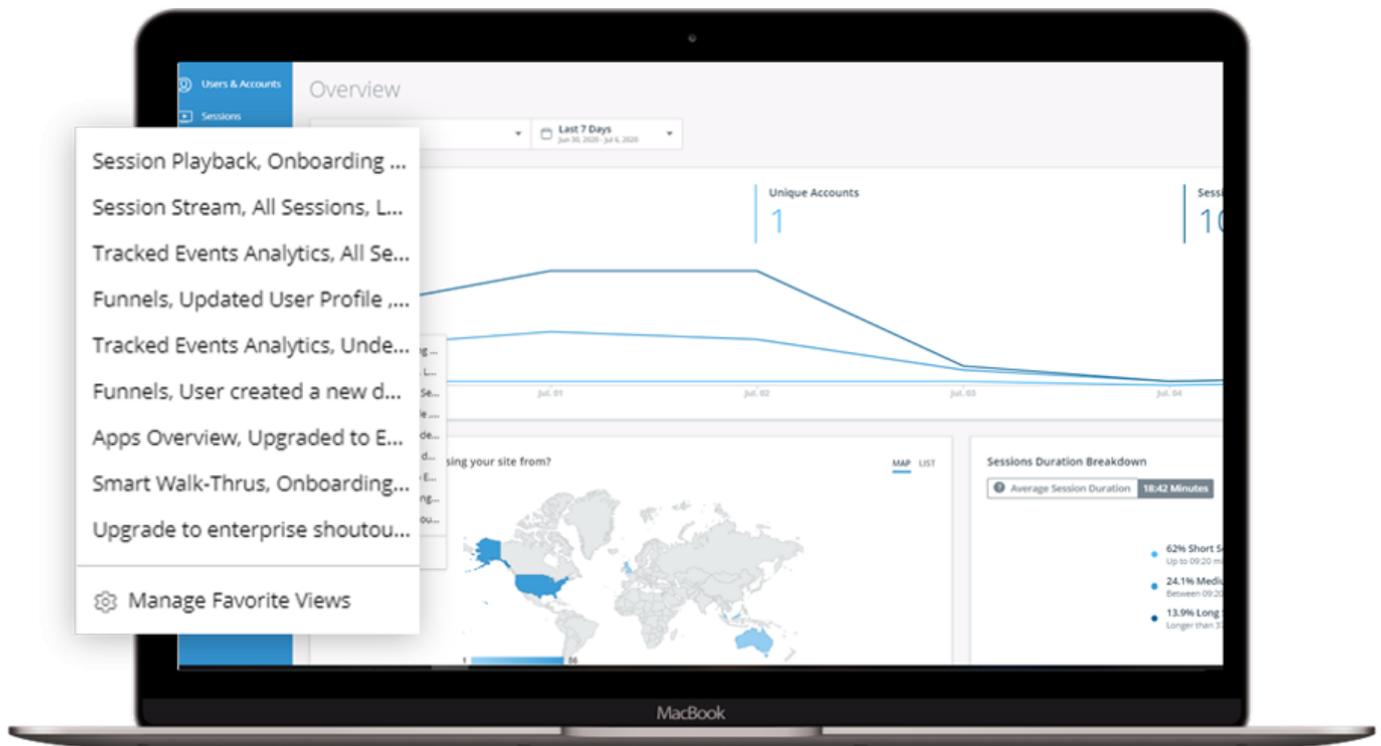


ロールアウトのGAファネルがEUで利用できるようになりました。

お気に入りの表示

優先データフィルターはありますか、または常時同じ追跡イベントリストに戻りますか？これによって、お気に入りのダッシュボードを最も必要な方法で構成しておくことができます。

インサイトのダッシュボードはユーザーのエンゲージメントを理解するために必要な情報を提供します。インサイトのお気に入りの表示を使用して、お好みのページコントローラーやフィルターを選択することでお気に入りの表示に保存しておけば、何度も再設定しなくても簡単に同じ表示に戻ることができます。



ロールアウト：段階的。

ユーザIDの管理

検証フォーマットを定義することにより、一貫したユーザーエクスペリエンスのためにユーザIDを事前に検証します。無効化されたユーザーに関する洞察の通知を受け取り、検証ルールに基づいてデータをフィルタリングします。

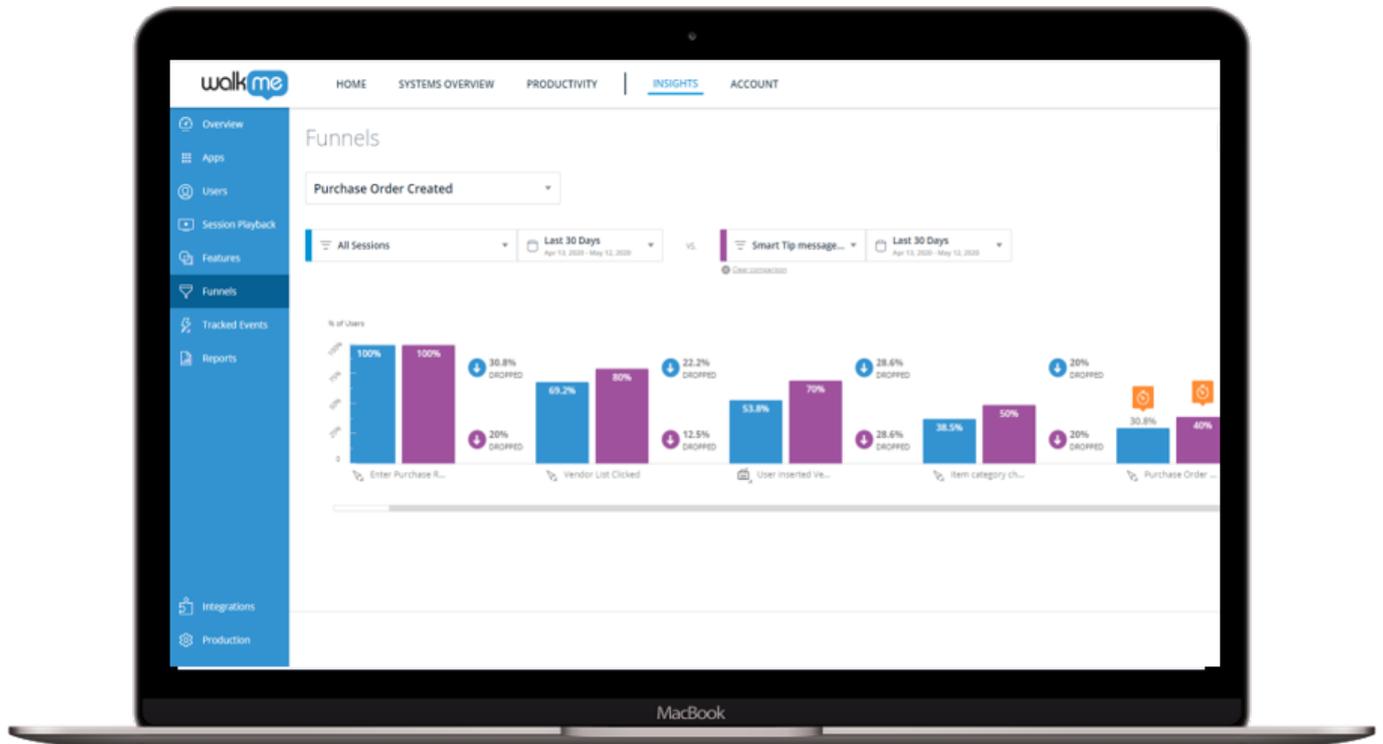
ロールアウトGA

用語を変更します！ [Digital Experience Analytics\(DXA\)](#)

Digital Experience Analytics(DXA(旧称UBT))では、ユーザーがWebサイトのHTML要素に対して行ったすべてのインタラクションをキャプチャすることで複数のアプリケーション全体におけるユーザージャーニーを分析できます。さらに、このデータを活用してより強力なユーザーエクスペリエンスを作り出すことが可能になります。次に例を示します。

- WalkMeソリューションではなくWebサイト全体のユーザージャーニーを探索します。
- WalkMeソリューションをデプロイする前にユーザーインタラクションのベースライン期待値を作成して、これをデプロイ後のユーザーインタラクションと比較します。
- WalkMeガイダンスがユーザーのエクスペリエンスを改善できるインスタンスを特定する
- ウェブサイトの機能を使用することで、ユーザーの採用およびエンゲージメントを分析します。

DXAにはUBTと同じ機能が含まれています。詳細については、アカウントマネージャーにお問い合わせください。



追加のアップデート：

- 新しいIDPインテグレーション□Ping
- 新しいジェネリック検索のインテグレーション
- 新しい検索プロバイダ□□ServiceNow